

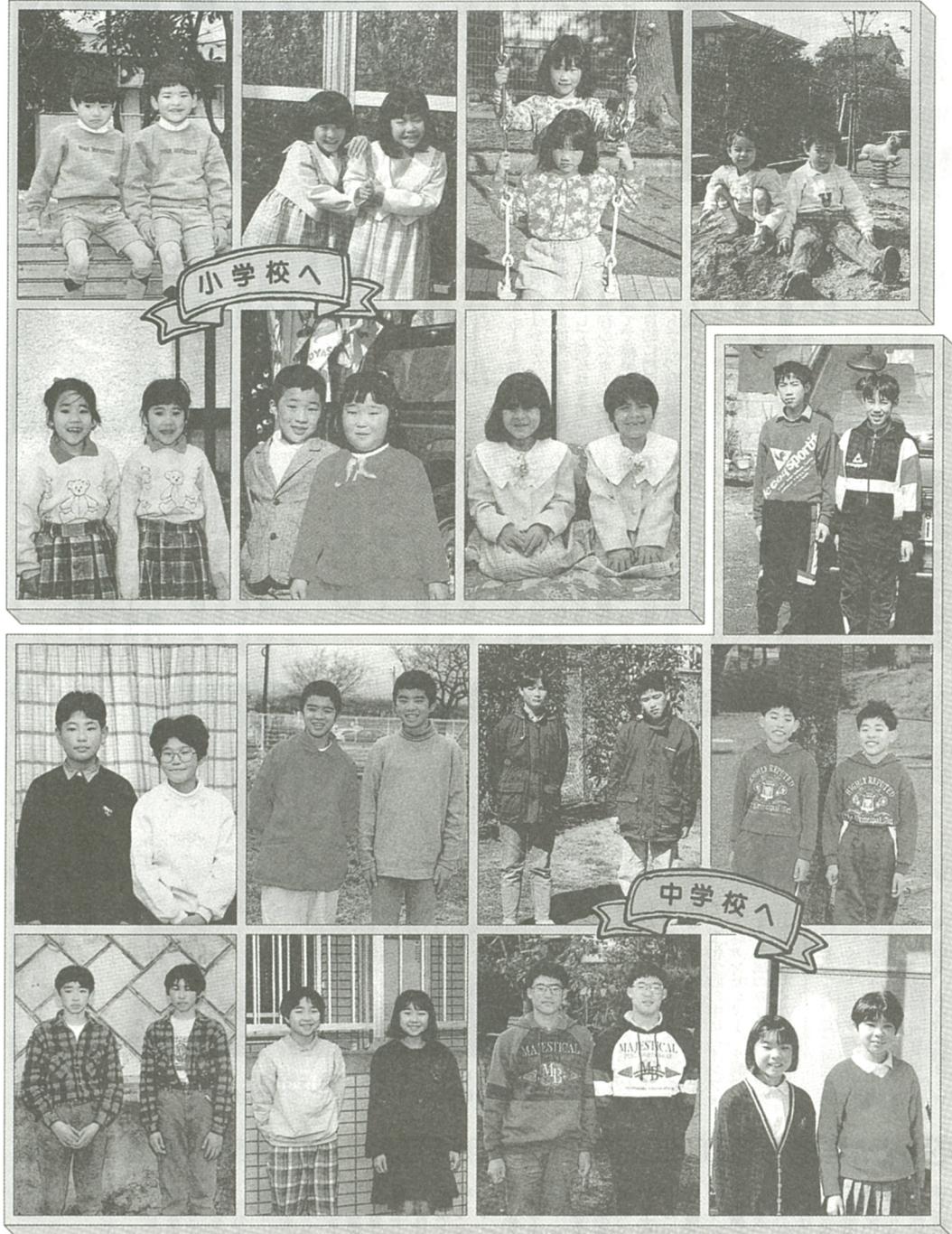
世帯と人口
(平成7年3月1日)
世帯 39,579 (+72)
人口 112,905人 (+154)
男58,331人 女54,574人

広報えひな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。

木の葉、水面、古草までもやうに光輝く春四月。新しい出発の季節。それぞれの思いを、夢と希望とともに胸ときめかす。だれしもが経験した入学式、今年も新たに何人がこの感慨を味わうのだろう。



16組そろつて新入学

集まよタマチちゃん

小学校 へは 千106人が入学する。このうち、海老名市立の13小学校へは千96人が入学。ここ数年小学校への新入学児童の数が減少している。市内13校で最も少ないのが東柏ヶ谷小学校で34人1クラス、最も多いのは141人・4クラスで杉久保小学校。(3月1日現在調べ)

中学校 へは、千421人が入学。このうち市立6校への進学は935人、他私立などへの進学が106人。

双子 は16組、このうち小学校へは7組14人が、中学校へは9組18人がそれぞれ入学する。ちなみに、3つ子ちゃん以上は市内にはいない(表紙写真のみなさんのお名前は3面に掲載)。

兄弟 で、同時に小学校・中学校に入学する人は、46組、この他、幼稚園・保育園入園、高校入学が同時となるとかなりの数字となる。小学校・中学校・高校いずれかの組み合わせで同時に29組、小学校・中学校・高校同時は3組。

統計

1957年(昭和32年)の既婚女性の出産数は、「4人以上」「3人」がそれぞれ25%であったため、1世帯の子供の主流は3人兄弟だった。そして1994年(平成6年)には、「4人以上」が2・9%、「3人」が22・5%と激減し、主流は2人兄弟となった。女性の社会的進出などが背景にあるというが、この傾向、海老名市の児童・生徒の減少にも表れている。

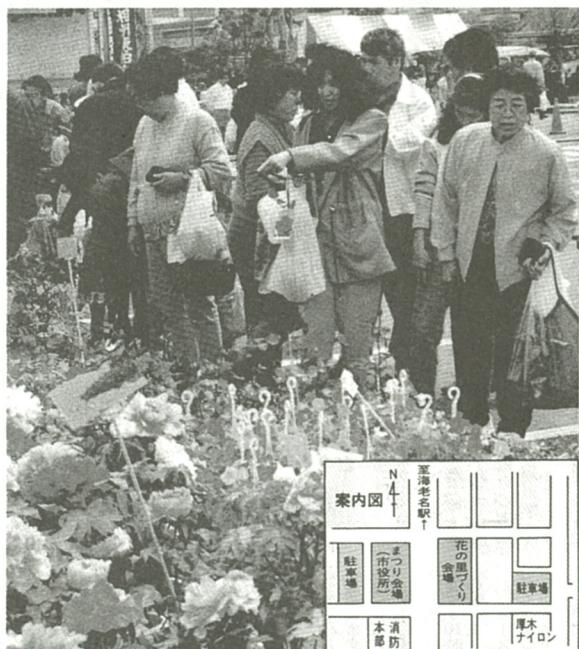


海老名市緑化まつり



4月
23日

会場は市役所とその周辺



時間	プログラム
9:00	開会宣言(花火) 販売開始 黒土無料配布
9:30	花と緑のコンサート 第1部 「プラスバンド演奏」 (10:15まで)
10:00	ミニSL乗車会 (15:00まで)
10:30	みどり青空教室 「花の楽み方」 さつき盆栽講習
11:00	親子花壇づくり ミニ観察会 (12:00まで)
12:00	花と緑のコンサート 第2部 「相州海老名駅柏木戯」 (13:00まで)
13:00	緑ジャンケン大会
14:00	緑化基金協力依頼 (プランター即完会)
15:00	まつり終了

【展示コーナー】
○盆栽展 ○緑の写真館・緑化ボスター展
設置(芝生広場東側に設置)
☆緑化まつりの問い合わせは、公園緑地課(内624)へ。
※当日は、会場周辺の混雑が予想され、駐車場も限られ
た台数しか駐車できませんので、ご来場の際はバス・電車
をご利用ください。

販売コーナー(野菜・苗・花・盆栽・園芸用資材などの販
売)。
【テントコーナー】
○みどり基金とみどりグッズの販売
○花づくりボランティア募集(20人にプラン
ターで花を育てていただく)
○盆栽相談
○野草観察
○サイクルコーナー
○地震・火事体験コーナー
○起震車・煙ハックスで模擬体験
○ミニ動物園。

○緑化ブース...花木苗700本、観葉植
物栽培セット500個、球根栽培セット500個、
肥料800袋を無料で配布(午前11時と午後1
時)。花の種子、黒土は適宜に無料で配布。
○花と緑のコンサート(みどり基金)、○みどり青空教室
(花の楽しみ方などの講習)、○さつき盆
栽講習会、○緑ジャンケン大会(ジャンケ
ンに勝つと花木苗などの賞品を進呈)、○
ミニSL乗車会(みどり基金)、○親子ふれ
あい花壇(花の里づくりコーナー)、○花の
苗・肥料の無料配布(午前・午後に各1回)、
○みどり基金とみどりグッズの販
売)。

催し物がいっぱい

「イベントコーナー」

○緑化ブース...花木苗700本、観葉植

物栽培セット500個、球根栽培セット500個、
肥料800袋を無料で配布(午前11時と午後1
時)。花の種子、黒土は適宜に無料で配布。

○花と緑のコンサート(みどり基金)、○みどり青空教室
(花の楽しみ方などの講習)、○さつき盆
栽講習会、○緑ジャンケン大会(ジャンケ
ンに勝つと花木苗などの賞品を進呈)、○
ミニSL乗車会(みどり基金)、○親子ふれ
あい花壇(花の里づくりコーナー)、○花の
苗・肥料の無料配布(午前・午後に各1回)、
○みどり基金とみどりグッズの販
売)。